

I.BREEZE International Language Centerへようこそ！

オリエンテーション & 学校規則

updated 2019.11.12

I. 学校初日(オリエンテーションスケジュール)

- 08:50~12:00: レベルテスト (2F. Conference room/study room), 5x5サイズの写真5枚(お持ちでない場合は当校で撮影が可能です), パスポート, ペン, 帰りのEチケット, 両替(オフィス内) *IELTS/TOEIC 学生テスト: 8:10am (事務所)
- 13:30~15:00: オリエンテーション (2F. Conference room/study room)
- 15:00-15:10: IDカードの写真撮影 (Dining area)
- 15:10-22:00: 買い出し (各自でお願いいたします)
- 2日目: 7:50: スケジュールとテキストブックのお渡し 10:00am-11:59am 現地費用のお支払い(オフィス内)

II. 授業に関する規則

1. レギュラークラス

- 1クラス45分授業です。詳しい授業、休憩、食事に関するスケジュールは時間割を参照ください。
- 毎週水曜日、掲示板に名前を書きスペシャルクラスを申請することができます。
- マンツーマンのクラスで同じ先生が2回以上持つことは禁じられています。
- 欠席用紙(原則病気のみ、マネージャーにより判断される)は1回のみ提出が可能です。(休息、二日酔いなど個人的な理由での欠席は不可)

2. スペシャルクラス

- 授業が終わった後、無料のスペシャルクラスを受けることが可能です。(16:30~19:15)
- 毎週水曜日、掲示板のスペシャルクラスフォームに名前を書くことができます。スペシャルクラスは翌週月曜日から開始となります。新入生は、初週に登録することができ、翌週よりスペシャルクラスをスタートすることが可能です。
- スペシャルクラスは、出席者が5人以下になると開催できません。また、登録をした後4週間は授業に出席する必要があります。
- スペシャルクラスを中断したい場合、スペシャルクラス初日から数えて4週目にキャンセルを申し出る事ができます。許可なくスペシャルクラスを欠席した場合は、受講期間中スペシャルクラスへの参加はできなくなります。
- スペシャルクラスは月曜日から木曜日までのレギュラークラス終了後に開始されます。祝前日は開催されません。
- スペシャルクラスはレギュラークラスと同様の規則が適用されます。スペシャルクラス中に許可なく退出した場合は警告を受けることになります。

3. レベルテスト/マンスリーテスト

- 初日のテストの結果に基づいてスケジュールが作成されます。マンスリーテストには必ず参加してください。(レギュラークラスの方)
- Low Beginner-1の生徒はネイティブティーチャーの授業(1:8)の代わりにヘッドティーチャーの授業(1:8)を受ける事ができます。レベルアップした場合、ヘッドティーチャーの授業をネイティブティーチャーの授業へ変える事が可能です。(Native class - Power ESL students)

*Higher levelの生徒はネイティブティーチャーの授業をヘッドティーチャーの授業に変える事はできません。

- 学生は月毎テスト、模擬テストの回数はコースによります。テストのレベルは修了書に記載されます。

コース	月毎 / 模擬試験	最後の月毎 / 模擬試験
全てのESLコース	木曜日 / 4週に1度	最終週の木曜日
IELTS	金曜日 / 毎週	
TOEIC	金曜日 / 2週に1度	

- テストを受けなかった場合、警告を受けることになります。テスト期間中はレギュラークラスはありません。学生が卒業式に出席しなければ、修了証をお渡しする事ができません。
- マンスリーテストの結果を見たい場合、毎週水曜日に申請が可能です。テスト用紙のお渡しは不可になります。テスト結果の見直しはヘッドティーチャーと共に金曜日にする事が可能です。(最大10個の質問を受け付けられます。)
- テキストの変更 - 学生は先生と一緒にオフィスまで来る必要があります。ヘッドティーチャーと相談後、

テキストを変更することができます。

テキスト購入から1週間後は返金、交換はできません。もし、テキストの情報を漏らした場合は即座に退学処分となります。
また、使ったテキストは授業で利用することは認められません。

4. 出席

- a. 必ず先生の提示する出席シートにサインをしてください。サインをしなかった場合、出席していても欠席となります。
- b. 授業を欠席しても、振替授業を受講することはできません。
- c. 自然災害等(台風や洪水)が生じた場合も振替の授業は行われません。
- d. 先生の都合で授業が休みになった場合は、代変の先生は授業を行います。
代変のクラスが当てられた際は、他のクラスを要求することはできません。
- e. 祝日は授業がありません。(1か月に2回以上ある場合は、振替授業を用意します。)
- f. 出席率が90%を下回った場合、修了証は発行されません。
- g. 授業が始まって5分後は、授業はキャンセルとなり、欠席扱いになります。

5~10分授業に遅れた場合は、オフィスに来て授業許可証をもらってください。10分以上遅れた際は、自動的に欠席、授業は中止となります。

- 欠席記録: 月曜日~金曜日(毎週1回)、警告
 - 同じクラスを2回以上欠席した場合は(月~金)、翌週からは授業が提供されません。
- h. 病院、郵便局、警察などに行かなくてはならない場合、オフィスから4時間Gate Pass が提供されます。
- 上記の場所等に行く際、マネージャーのサポートが必要な場合は、オフィスに来て許可を得てください。
生徒はマネージャーを選ぶこと、はっきりした時間を決める事はできません。オフィスの指示に従ってください。
また、かかる費用は生徒が払うことになります。
 - i. 許可なくレギュラークラス中に外出した際は、退学処分となります。

5. クラス替え

- a. 授業及び先生を変えたい場合、Class change form をオフィスに提出して、ヘッドティーチャーと相談の上変更となります。(可能でない場合もあります)。新しいスケジュールは月曜日に発表されます。
- b. 授業を変更できる時間と曜日: 毎週水曜日 10:00 AM ~ 3:00 PM (2週間毎)
- 最終週の月曜日~金曜日 / 無欠席、またはAbsent formを提出して欠席した生徒: 水曜日 10:00AM ~ 12:00PM
- 最終週の月曜日~金曜日 / 無断欠席をした生徒: Wednesday 1:00PM ~ 3:00PM
- c. 新入生は初週の金曜日にヘッドティーチャーと相談の上、スケジュールを変更することができます。
- d. カリキュラムはすでに決められているため、変更することはできません。
また、授業を他の生徒と交換することもできません。
- e. 卒業をする生徒がいる関係で、グループクラスは他のグループ(同じレベル)と混ざる場合があります。
- f. 授業を変更した後2週間は授業を変更することができません。

III. 現地費用 (SSP, Visa, ACR-I CARD)

1. SSP(特別就学許可証)- Tourist Visa で就学が許可される場合 (P6,800)
寮補償金 - P3000, チェックアウト時に何も損害がない場合は返金されます。
2. Visa Extension (ビザの延長) - 到着後30日間は無料で滞在が可能です。
- 1st (8 weeks) : P4,640 / 2nd (12 weeks) : P5,910 / 3rd (16weeks) : P3,940
3. ACR-I Card(外国人登録証) - P3500, 8週間以上滞在する場合
4. 6か月以上フィリピンへ滞在される学生は、ECC(P1,500)と CRTV(P1,410)費用を支払う必要があります。
5. 合計金額の一例
(例) **4 weeks** : SSP(P6,800)+Deposit(P3,000)+Utility(P1,000)+ID(P200)+Photo(p100)+Text books(P150~500/book) = **P14,000 (\$300)**
(例) **8 weeks** : SSP(P6,800) + Deposit(P3,000) + Utility(P2,000) + ID(P200) + Photo(p100) + 1st visa extension fee(P4,640)
+ Text books(P150~500/book) = **P18,000 (\$400)**
(例) **12weeks** : SSP(P6,800) + Deposit(P3,000) + Utility(P3,000) + ID(P200) + Photo(p100) + 1st visa extension fee(P4,640)

+ 2nd visa extension fee(P5,910) + ACR-I CARD(P3,500) +Text books(P150~500/book) = **P28,000 (\$600)**

IV.寮

- 1.食事時間：食事終了10分前に提供は終了となります。
(平日：月曜日~金曜日) 朝食 07:00-07:50 / 昼食 12:00-13:00 / 夕食 17:30-18:30 (バイキング：月曜日~木曜日)
(週末/休日) 朝食 08:00-08:50 / 昼食 12:00-13:00 / 夕食 17:30-18:30
2. Free Wi-Fiは指定場所のみ利用可能です。(テラスとダイニング). WIFI ID: IBREEZE_A/B/C WIFI PW : feelthebreeze
3. 清掃：週2回 (月曜日/木曜日 : Dormitory A,B,C - 木曜日/金曜日 : Dormitory D,E)指定日の朝8時までにドアノブにCleaningタグをかけてください。
また、生徒が部屋で寝ている場合は清掃はされません。
4. 洗濯サービス：指定された日に無料で洗濯をすることが可能です。
(月/水/金：女性, 火/木/土：男性) 8:00am -8:00pm
服は決められた場所に向け、乾かすことが可能です。
女性は女性エリア、男性は男性エリアのみ使用可能です。
5. 洗濯サービス：P100/3kg~, デポジット費用、洗濯リクエストフォームが必要です。
- デポジット、回収の時間は休日を除いた月曜日~金曜日です。(09:00AM-12:00PM) - Mini Storeにて
- 洗濯リクエストフォームに不備がある場合は、洗濯することができません。(リスト, 部屋番号, 名前, 日付等)
- 洗濯物を受け取るまで最大2日かかります。受け取った際、何か問題があれば直ちに洗濯担当者までお伝えください。
伝えられなかった場合、損害・損失があっても責任を負いません。
- 高価な服や色落ちしやすい服は洗濯に出さないでください。特に女性の下着などは形が崩れる可能性があります。
当校はいかなる損傷や変形においても責任を負いません。
- 当校のスタッフまたはハウスキーパーにより損害が生じた場合は最大1000ペソまで補償いたします。
6. 寝具変更リクエスト(ベッドシート, 枕カバー, キルト) - Mini Storeでメンテナンスリクエストフォームを書いてください。
7. 電気代は最終週の金曜日、チェックアウトの際に使用量に応じて請求されます。
なお、電気メーターの値段は1Kwあたり18ペソです。
(チェックアウト 1:00PM~5:00PM. 電気代, デポジット金, パスポート, 鍵の返却) 空港までの送迎 - P1000
8. ジム：営業時間(平日) 06:00AM~08:00AM, 5:00PM~9:00PM, (週末) 06:00AM~9:00PM
生徒はジム用具の損傷に対して全責任を負います。また、ジム用具へ意図的に損傷を与えた場合は即時退学となります。
9. Mini Store：営業時間 9:00AM~5:00PM (月~金)
9. 自習室：営業時間(平日) 5:00PM~12:00AM, (週末) 7:00AM~12:00AM, 2F Conference Room
10. プール/バスケット & バドミントンコート：営業時間(平日) 5:00PM~9:00PM, (週末) 9:00AM~9:00PM
11. 1番初めに到着した生徒はベッドを選ぶ権利があります。
12. 寮に関して、生徒が生徒間の意見の相違により意義を訴えた場合、学校側は話し合いを通して意見の相違を解決し、関係する生徒の寮を変更することが可能です。学生が寮を変更しなかった場合、2つの警告を与えます。

V. その他の規則について

1. 寮/コースの変更
- 寮の変更は正当な理由がある場合のみ、月に1度可能です。
- Changing form(寮またはコース)は、毎週水曜日10:00AM~15:00PMの間にオフィスまで提出してください。
2. テキストの購入はオフィスにてヘッドティーチャーより10:00AM~16:00PMの間に購入してください。
3. 日曜日~木曜日は先生とお酒を飲むことは禁じられています。(先生に罰が与えられます。)
4. 先生と生徒の間に親密な関係が生じた場合、生徒は退学、先生は解雇されます。
5. 学生証は初週金曜日に発行されます。(再発行費用はP200です。)
6. 学校を出る際は学生証をガードハウスに預け、寮に戻る際は生徒証を受け取ってください。
受け取らなかった場合は門限規則違反となります。
安全のため、帰宅時にガードマンからカバン、その他持ち物のチェックを受ける必要があります。
7. 寮の門限は厳守してください。(1分の遅れも門限違反とみなされます。)
- 月曜日~木曜日：授業終午後5時~午後10時まで外出が可能です。ただし午後9時以降からの外出は禁止です。

[罰則 午後10時~午後11時59分 - 1 警告 / 24時以降 - 2 警告]

- 金曜日と休日前の授業日：授業後午後5時~午前1時まで外出が可能です。

ただし、午後11時以降からの外出は禁止です。 [罰則 午前1時~午前2時59分 - 1 警告 / 午前3時以降 - 2 警告]

- 土曜日と休日：午前6時~午前1時まで外出が可能です。

ただし、午後11時以降からの外出は禁止です。 [罰則 午前1時~午前2時59分 - 1 警告 / 午前3時以降 - 2 警告]

- 日曜日と休日前のレギュラークラス：午前6時-午後10時まで外出が可能です。ただし、午後9時以降の外出は禁止です。

[罰則 午後10時~午後11時59分 - 1 警告 / 午前12時以降 - 2 警告]

- 未成年者(大人と一緒にであれば外出可能) は全ての日において門限は午後10時です。

8. 旅行

- 土曜日、または2日以上連続した休日の場合Travel requestを提出すれば旅行が可能になります。

- 休日が週の中であっても、連続して2日以上ない場合は旅行を認めません。

セブ市内(ダナオ市からタリサイ市)での外泊は禁止です。

- リゾート/ホテルの予約表を持って毎週木曜日の夕方5時までにTraver formと合わせてオフィスに提出をする必要があります。

- Travel requestを提出しなかった場合は、旅行が許可されません。

- 度Travel requestが承認されると、旅行最終日の午前7時までは学校内に入ることが認められません。 [罰則 - 2 警告]

- 旅行後、ホテルやリゾートの領収証をオフィスに提出する必要があります。 [罰則 - 2 警告]

- 予定時刻より早く旅行に出発する際、時間によって以下のような罰則が与えられます。

- I.BREEZEスタッフが学生に対して、旅行の場所を勧めることはできません。

時間	罰則
休前日または週末：午後5時-午前1時	2 警告
週末または休日：午前1時-午前3時59分	1 警告
週末または休日：午前4時以降	警告なし

- 3時間以内で行けるマクタン市内での旅行は認められていますが、セブ市内の滞在は禁止です。

9. 家族/友達が来た場合

- 生徒の家族または友達が来た場合、以下の曜日・時間に外出を認めます。

【金, 土, 日】/【土, 日, 月】/【平日1日 (最終日の午前8時までに学校に戻る必要があります。)】

- 金曜日または月曜日が休日に当たる場合でも、他の平日を休みにすることはできません。

- 航空券や予約確認書(セブ市内でも滞在可)はTraver formとともに旅行の2週間前までにオフィスに提出してください。

10. 仕事目的でどこかに行く必要があれば、仕事の書類等をオフィスに提出する必要があります。

11. 友人がセブ市内に滞在している場合は、外泊は認められません。

12. 未成年者の規則について

- 未成年者は大人(19歳以上)と共に行動しなくてはなりません。戻る際も大人と一緒に午後10時までに戻る必要があります。

- 未成年者は(大人と一緒に行動する必要があります) Travel request を提出する際、両親からの同意書が必要となります。

- 未成年者も当校のルールに従う必要があります。

飲酒/喫煙/クラブへの入店/門限違反 [1回目 - 警告 / 2回目 - 返金なしの退学]

13. 貴重品はオフィス内で預かることができます。貴重品の管理は個人でしっかり行ってください。

学校は損失物や盗難物において責任を負いません。

VI. 返金規定

区分	期間	返金額
出発前	授業開始4週間前	入学金を除いた費用
	授業開始2週間前	入学金と2週間の寮費を除いた費用
	授業開始1週間前	入学金と4週間の寮費を除いた費用
	授業開始1週間未満	4週間の授業料と寮費、入学金を除いた費用
出発後	4週間未満	返金不可
	研修期間内の25%以内	残余授業料及び残余寮費の50%

山元	研修期間内の50%以内	残余授業料及び残余寮費の20%
	研修期間内の50%超過	返金不可
延長	授業開始4週間前の延長	4週間の授業料、寮費の50%を除いた費用
	授業開始2週間前の延長	4週間の授業料、寮費を除いた費用
	授業開始2週間未満の延長	返金なし
コース変更	4週間ごとの変更	差額が発生する場合、追加の費用支払
寮変更	4週間ごとの変更	差額が発生する場合、追加の費用支払

- フィリピンの治療では難しい病気、または家族の不幸があった場合、

当校は残りの授業料、及び寮費の70%を返金いたします。(CDUまたはChonghuaからの診断書が必要です。)

出発前に以上のような理由があれば、代金を返却いたします。

- 出発後: 返金を希望される場合、希望日の少なくとも2週間前までにオフィスに提出しなければなりません。

(生徒が上記の返金規則に違反した場合、返金期間はリクエストを提出した日から2週間後になります。

生徒は週末にチェックアウトするためにリクエストフォームを提出しなくてはなりません。)

- コース変更希望の場合は、少なくとも2週間前に変更フォームを提出しなければなりません。コース変更代として\$100加算されます。コース変更は1度のみで、元のコースに戻すことはできません。

- 予定より早く卒業する場合や、当校を自主的に退学した場合、希望日の2週間前までに申請をしてください。

生徒は、このような問題に対して、全ての責任を負うことになります。

- やむを得ない状況では、授業開始日/コース/カリキュラムをいつでも変更することが可能です。

- 祝日: フィリピンの祝日や臨時の公休日は授業が行われません。祝日や公休日に対する補償または払い戻しはありません。

- 払戻し期間: 何か問題が発生し、退学または授業のキャンセルが生じた場合、両親またはエージェントに報告いたします。退学処分になった場合、残りの授業料及び寮費は返金されません。

- チェックインは日曜日、チェックアウトは土曜日となります。チェックアウトが遅れる場合、1週間分の寮費であれば請求することができます。

- 日曜日にチェックアウトをしたい場合は1000P要求いたします。可能かどうかは寮の空き状況によります。

- 勉強期間の延長(到着前): 登録後1回限り/授業開始日から少なくとも4週間前まで/最大6カ月期間を延長することが可能: 延長をリクエストしている際にその他の延長を申請した場合、自動的にキャンセルとみなされ、返金ポリシーが適用されます。: 授業開始日から4週間以内の延長リクエストは自動的にキャンセルとみなされキャンセルポリシーが適用されます。

- 勉強期間の延長(到着後): 延長希望開始日の2週間前までに、少なくとも4週間以上の学習期間を申し出てください。延長は1回限り、期間は最大6カ月です。再開日は部屋の空き状況によります。

VII. 学校規則

規則内容	罰則
01. 許可なく欠席した場合 - 3回の欠席で1警告(月曜日~金曜日) 許可なくテストを欠席した場合 - 1警告	警告
02. 校内では静かにするよう心がけてください。過度に騒いだ場合はペナルティーが課せられます。	1回目: 口頭注意 2回目: 警告 3回目: 退学
03. 火事を防ぐため学校内で調理をすることは禁止です。また、校内で愛情表現をすることは禁止です。 -1回目: 警告 2回目: 退学	警告 / 退学
04. 喫煙は決められた場所のみで可能です。	退学
05. 訪問者はオフィスからの許可を得た上で、平日午前9時~午後5時まで可能です。 その際、マネージャーと一緒に学校内に入ってください。違反した場合は退学処分になります。 卒業生、退学生は許可なしに学校内へ入ることはできません。卒業生が学校内に入りたい場合は盗難や事故を防ぐためにオフィスで許可を得る必要があります。	退学
06. 日曜日~木曜日, 休日、祝日の門限: 午後10時 [午後10時~午後11時59分 - 1警告/午前2時以降 - 2警告] 金曜日, 土曜日, 休日前の授業日 門限: 午前1時	1~2 警告

[午前1時~午前2時59分 - 1 警告 / 午前3時以降 - 2 警告]	
07. ペットや動物を校内に持ち込むことは禁止です。	警告
08. 寮内の家具を動かすことは禁止です。	警告
09. 鍵の紛失 - P500 / 鍵は最終日支払いの際に返却してください。	P500
10. 寮内での賭博、カジノへの出入りは禁止です。見つけた場合、ご家族またはエージェントへ連絡致します	警告
11. 他人の部屋に入ることは禁止です。	警告
12. 私物の管理は個人で気をつけてください。盗難が発生した場合、当校は責任を負いません。 貴重品はオフィス内で預かることが可能です。	
13. 即退学: 相談を受け付けないほどの悪質な行為 - 異性の部屋に入る行為 - 先生、スタッフへの悪質な行為(口頭での侮辱/虐待, セクハラ等) - 生徒間への悪質な行為(口頭での侮辱/虐待, セクハラ等) - ガードマンへのチェックを断る行為(鞆/ID/アクセス記録など), 壁を越える行為 - 校内へのアルコール持ち込み(お土産や旅行のため持ち込む際はオフィスにて預かります。) - 意図的に校内施設を傷つける行為 - 中傷や名誉毀損など、当校への否定的な投稿をする行為 - 盗難、脅し、銃の持ち込み、薬の持ち込み等の行為 - 他の学生と授業料をシェアする行為 - アルコールを飲んだ状態でプールに入る行為 - オフィスに申請なしで寮から出る行為	即退学
14. 広告や投稿記事に写真が利用される場合があります。	
15. その他 - 当校で認められていない行為(性的行為を含む)をした場合、関係者、校長、マネージャー、被害者などで会議を開いた上、罰則を決定いたします。	警告 / その他

※ 6 週間までの滞在: 2 警告 = 退学 / 7~12 週間 警告 = 退学

※ 12週間以上の滞在: 12週間以上の滞在は4週につき1回分の警告が課せられます。

1 回目の警告 : 部長によるカウンセリング, 警告文書, 学生の名前を掲示板に掲示いたします。

2 回目の警告 : 学校長とのカウンセリング, ご両親, エージェントへ連絡致します。

3 回目の警告 : 退学

上記について、ご質問や詳細な情報が必要な場合は、遠慮なくお知らせください。

当校の規則を厳守していただきますよう、お願い致します。

追加情報

1 セブで生活する際の注意点

1.1 学校外で水を飲む際は必ずミネラルウォーターを飲んでください。

1.2 レストランで提供される水は不衛生の場合があります。

1.3 腹痛の原因になりますので、食事(特に串焼き、肉類)は生焼けでないか必ず確認してください。

1.4 見知らぬ人から飲み物やタバコをもらわないでください。薬物が入っている可能性があります。

1.5 クラブなどに遊びに行った際は、1人で行動しないようにしてください。

1.6 外国人は犯罪に襲われやすいです。常に周りを見て注意するようにしてください。

1.7 鞆の後ろポケットに財布を入れないようにしてください。

1.8 鞆はなるべく前側に保つよう心がけてください。

1.9 貴重品はオフィスに預けるか、スーツケースに入れて鍵を閉めて保管してください。

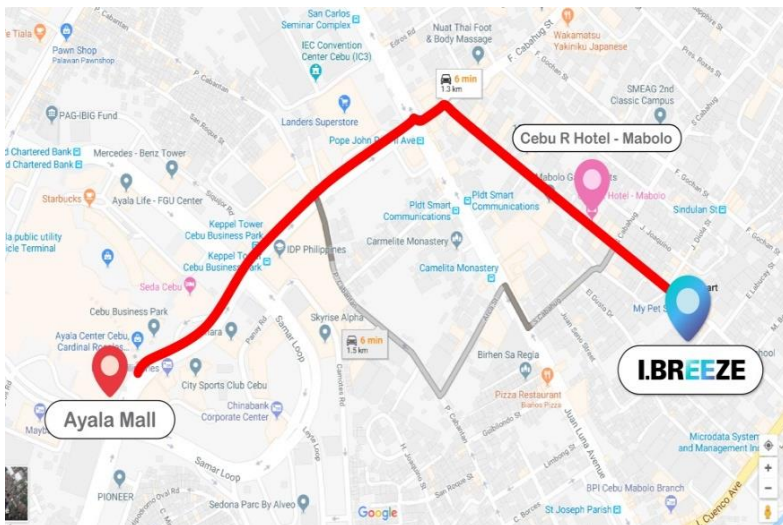
1.10 深夜にタクシーに一人で乗らないようにしてください。

1.11 タクシードライバーが目的地でないところに連れて行く可能性がありますので注意してください。

- 1.12 知らない人が接近してきた際は注意を払ってください。
- 1.13 学校外でも、所持品の管理はしっかり行ってください。
- 1.14 携帯電話をテーブルの上に置きっぱなしにしないでください。盗まれる原因になります。

2 事件、事故の例 (セブ内の語学学校で起こった事件の例)

- 2.1 新入生がアヤラモール内のスターバックスへ行き、腹痛になり3時間入院した例。
- 2.2 お酒を飲んだ学生がプールに飛び込み溺れた例。
- 2.3 フィリピンのローカルレストランで外食後、腹痛で病院へ行ったところアメーバ異質だと判明し1週間薬を服用した例。
- 2.4 女子学生がフィリピン人男性からもらったお酒を飲んだ後意識を失い、学生の友達が探したが、見つけることができず、翌日の朝フィリピン人男性が、学生を学校の前まで連れてきたが、学生の意識は朦朧とし、服を裏返しに着ていた例。
- 2.5 ITパークの正門周辺にいたフィリピン人の子供たちに集団でスマートフォン、財布などを盗まれた例。
- 2.6 クラブの中で酔っ払い、文化の違いで意思疎通ができず喧嘩が起こりガードが銃で発砲し、怪我を負った例。
- 2.7 見知らぬフィリピン人女性と同泊後、性病、エイズにかかった例。
- 2.8 見知らぬフィリピン人女性と同泊中、生徒が銃や麻薬を持っていると警察に通報され、金を要求された例。
- 2.9 フィリピン人に暴力、暴言を吐き、現地の警察に捕まった上、高い合意金を支払った例。
- 2.10 ATMでお金をおろしドミトリーに財布を置いた後、紛失した例。
- 2.11 買い物中、鞆を身体の横に置いていたが気がついたときには盗まれていた例。
- 2.12 ショッピングセンターで両替後、誰かに鞆を切られ、財布を盗まれた例。
- 2.13 ショッピングセンターで見知らぬ人に語学学校のスタッフだと嘘をつかれ、車で連れて行かれそうになった例。
- 2.14 遅い時間に女子学生4人が乗ったタクシーの運転手に凶器で脅迫され、お金を奪われた例。
- 2.15 タクシーから降りドアを開けた時、後ろから来たオートバイとぶつかりお金を請求された例。
- 2.16 泥酔した生徒がタクシーに乗った際、中で嘔吐し、タクシー運転手が清掃料金を請求した例。
- 2.17 夜遅い時間にタクシーを捕まえようとしていた学生が、近隣住民に凶器で脅迫されお金を要求された例。
- 2.18 カワサンフォールでダイビング後、死亡した例。
- 2.19 カワサンフォールでダイビング中、人とぶつかってしまい死亡した例。
- 2.20 パラセーリング中、支える紐が切れて死亡した例。
- 2.21 ダイビング資格を持っている学生がダイビングをした際、深海に入ってしまった事故が発生した例。
- 2.22 現地のフィリピン人からオートバイを借りて、無免許で運転をし事故が起き多額の保証金を支払った例。
- 2.23 現地のフィリピン人からオートバイを借りて返す際、オートバイが故障したので弁償を求め金を請求された例。



Managers Contact Number

	Homey	+63 945 395 5770
	Eric	+63 945 192 4690
	Heidi	+63 916 699 8019
	Marcus	+63 956 566 7444
	Lana	+63 916 699 8001
	Cisco	+63 916 697 6637
	Honey	+63 916 745 4883
	Ven	+63 916 699 8006

Address : Tres Borces Arcade, Tres Borces st, Mabolo, Cebu City, Philippines 6000

I fully understand the contents of orientation and I agree with all rules and regulation of the school upon signing this paper.